

第 7 回 岐阜大学フォーラム

特別企画

『科学と文学の間』

講師 永田和宏 博士

歌人（読売文学賞、迢空賞受賞）

京大・再生医科学研究所教授、細胞生物学会会長

とき：12月13日（月）14：45～17：00

ところ：小講堂

14:45-15:10 清水 弘之（医学部長）
『季語になった病気』

15:10-15:50 林 正子（地域科学部教授）
『森鷗外 <心の飢>の豊穡性』

16:00-17:00 永田 和宏（歌人、細胞生物学者）
『二足のわらじを履きつづけて』

今回は特別企画として、細胞生物学の最先端で研究を続けると同時に、現代を代表する歌人でもある永田和宏氏をお招きし、科学と文学についてお話ししていただきます。本学からは清水、林教授が俳句と鷗外について話をされます。得がたい機会ですので、ぜひご参加ください。

講演会終了後、フォレストにおいて意見交換会を行います。
多数ご参加下さい（教員有料）。

* * * * *

第8回岐阜大学フォーラム 平成17年2月1日（火）

『幹細胞研究と再生医学』

西川 伸一 博士（理研）

大学の基本は学問にある。大学活動のすべては学問から派生するものでなければならぬ。

Forum @ Gifu-U.